

## 4年生見学旅行

先日14日(金)は、4年生が、全学年に先駆けて、社会科見学旅行に出かけました。4年生の見学先は、東部環境工場と東部浄化センター、扇田環境センターでした。東部環境工場は、熊本市にある2つのごみ焼却施設のうちの一つです。ここでは、家庭ごみの約8割を占める燃やすごみや可燃性の大型ごみ、事業所などからの可燃物を焼却処理しています。さらに、ごみを燃料として発電を行っている火力発電所でもあります。ここでは、子供たちは「ゴミピットでは、クレーンで高いところからゴミを落とすのは、家庭ゴミのビニール袋を破り燃えやすくするためだと言うことがわかった。それと、クレーンでゴミを落として、二つに分けて、片側ずつ交代で燃えやすいように乾燥させていることがわかった。」と発見しています。



東部浄化センターは、熊本市で2番目にできた浄化センターで、市東部地区の処理を受け持っています。下水処理をした安全な水に代え、加勢川に流すまでの秘密が隠されています。子供たちは、下水処理の仕方をスライドをもとに説明してもらい、その後実際にヘルメットを被って、歩いて回ったそうです。

最後の見学地、扇田環境センターは、見学した東部環境工場と、西部環境工場からの焼却灰や家庭からの埋立ごみ、資源物等でリサイクルできない物を埋立処分しています。そこでは、埋め立てゴミに水をかけているのは、灰が風で飛ばないようにと担当の方の説明を聞いて、その工夫に驚いていました。

4年生の子供たちには、今回の学びを生かして欲しいと思います。

## 5年生調理実習

先週は、5年生が家庭科で調理実習をしていました。メニューを見てみると「青菜のおひたし」と「ゆでジャガイモ」です。先生から、調理器具の扱い方や、調理工程の説明を受けて、調理に取り掛かりました。ガスの点火は、既に経験済みの5年生ですが、IH器具がお家の主流の子供は、ドキドキしながらガスを点けていました。ほうれん草は、水の中で振り洗いをしたり、ジャガイモの土を水洗いしたりしながら手際よく下準備をしていました。また、茹で方もほうれん草は、沸騰してから茹でる、ジャガイモは、水から茹でるなどの違いをきちんと理解していました。また、ほうれん草を水で冷まし、ジャガイモはざるにとって冷まし、試食していました。味付けはシンプルに醤油や塩で味付けし、美味しそうに頬張っていました。最近の塩の種類が多さに、私自身感心しました。今回の調理実習は、お家で練習を重ねた子供もいたようです。今後も、その腕前をお家でも披露して欲しいと思います。

